

令和5年3月16日（木曜日）

予算決算委員会総務分科会

第1委員会室

出席議員

酒上太造、村原守泰、中西祥子、西本眞造、
蔭山敏明、汐田浩二、三和 衛、牧野圭輔、
竹中由佳、坂本 学

【総務委員会（総務局）の審査】

再開

10時50分

総務局

10時50分

送付議案説明

・議案第 1号 令和5年度姫路市一般会計予算

質疑

10時55分

（質問）

一般管理費の総務管理経費に、本庁地下の行政資料室内へのビジネスコンセンションスペースの整備費用が計上されているが、どのような目的で整備を行うのか説明してもらいたい。

（答弁）

本庁舎には、遮音性のあるスペースが少なく、ウェブ会議やオンライン研修等を実施しにくい状況があることから、職員の多様な働き方を推進し、業務の効率化を図るため、本庁地下階の行政資料室内にプライベートブースを試行的に設けようとするものである。今後、有効性が認められた場合には、できるだけ数を増やしていきたいと思っている。

（質問）

企業では、私語禁止で仕事に集中できる場所として当該スペースは確保されており、企業の利用目的とは異なるように感じた。今回は試行的に設け、有効であれば増やしていくとのことであるが、もう一度説明してもらいたい。

（答弁）

現執務室の環境下では、ウェブ会議やオンライン研修などが実施しにくい状況であるため、リモートワークも含め、多様な働き方に対応できるような環境づくりを進めたいと思っている。

数年前からオフィス改革に取り組んでおり、フリーアドレス制の導入など民間企業の先進事例を見に行

った。なかなかそこまでの対応は無理であるが、少しでも改善できる場所は取り組むこととし、都市局のフロア改善や教育委員会の移転に合わせた環境整備などを実施した。それ以外の部署の職員が誰でも使用できる場所を1か所確保したいということで、仕事に集中できる場所を行政資料室内に設けるものである。

（要望）

庁舎を管理している管財課とも相談し、職員が働きやすい環境づくりに一層取り組んでもらいたい。

（質問）

令和4年度と比べ、職員研修経費が500万円増額となっている。リーガルドックも含め、様々な新しい施策に対応するため職員に求められるスキルも増えていくが、令和5年度は具体的にどのような形で研修に力を入れていくのか説明してもらいたい。

（答弁）

研修経費の増額については、デジタル情報室と連携して進めるDX関連の研修のために大幅な増額となっている。詳細はこれから決めるが、エクセルやアクセスなどオフィス関連の充実や、DXの応用研修、データの利活用に関する基礎・応用研修を予定している。

また、技術系職員からの要望を受けて、令和5年度から例外的に一級建築士や電気主任技術者の資格取得にかかる受講経費の助成を認めるとともに、建築士に関しては、経費の半額、上限50万円まで助成額を引き上げており、2人程度の受講を見込んで予算計上していることも、増額の1つの理由である。

（質問）

研修経費を増額して、DX関連に力を入れたいとのことであるが、DXに関する研修については、若手職員の育成も含めて、具体的にどのような世代を対象とした研修を、総務局としては想定しているのか。

（答弁）

DXに関しては、まずは全職員に浅く広く基本的なことを知ってもらい、もう少し専門的なところは、デジタル情報室とも連携しながら、ある程度専門的なところが分かる職員を育てようと考えている。

また、それでも足りないところは、業務委託など外部の人に担ってもらってイメージで考えている。

（要望）

デジタルマネージャーの活用の話もあるが、やはり

人材育成が一番大切だと思うので、政策局とも連携しながら研修に取り組んでもらいたい。

(質問)

顧問、嘱託医、市長、副市長の報酬給与費について、それぞれ幾ら計上しているのか。

(答弁)

後ほど資料提供したい。

(分科会終了後、資料提供あり)

(質問)

法制訟務経費は、訴訟に関わる経費という理解でいいのか。

(答弁)

訴訟時の弁護士への報酬や着手金など訴訟代理人等に支払う経費は、主管局で別途予備費として対応しており、法制訟務経費の中には入っていない。

同経費は、リーガルドックの経費や職員が裁判所に出廷する旅費、例規集システムに関する電子データ作成や更新等に係る経費、また法令関係の書籍の加除に関する経費などとなっている。

(質問)

職員被服費として667万9,000円を計上しているが、更新のルールはどのようになっているのか。

(答弁)

主なものは、技能労務職の作業服や外套、葬祭業務に従事している職員や公用車の運転手、守衛、医師などの専門職の被服費になっている。

更新のルールについては、後ほど資料で提供したい。

(分科会終了後、資料提供あり)

総務局終了

11時10分

【総務委員会（財政局）の審査】

財政局

12時03分

送付議案説明

- ・議案第 1号 令和5年度姫路市一般会計予算
- ・議案第 8号 令和5年度姫路市財政健全化調整特別会計予算
- ・議案第13号 令和4年度姫路市一般会計補正予算（第9回）
- ・議案第15号 令和4年度姫路市財政健全化調整特別会計補正予算（第1回）

質疑

12時12分

(質問)

普通財産売却収入に関して、高丘中学校前の元学校用地の部分はもう処分できたのか。

(答弁)

処分は終了した。

(質問)

幾らで売却できたのか。

(答弁)

手元に資料がなく詳細な金額は分からないが、予定価格よりもかなり高い金額で売却できた。

(質問)

後でよいので、金額と時期について報告してもらいたい。

(答弁)

(分科会終了後、当該委員に配付)

(質問)

不用品売却収入について、具体的な内容を説明してもらいたい。

(答弁)

廃車した公用車の売却にかかるものである。

(質問)

市税等の滞納により差し押えた物の売却に係る収益はどこに計上されるのか。

(答弁)

売ったものは全て換価して、市税収入になる。

(質問)

市税等を物納される市民はいるのか。

(答弁)

市税に関しては、税法上も物納制度はない。

(質問)

本庁地下の食堂の空きスペースについて、令和5年度予算の中でどのような活用を考えているのか。

(答弁)

方向性はまだ出していないので、令和5年度予算の中に反映されている部分はない。

(質問)

自由に使えるような形になるのか。

(答弁)

現在、職員等の昼休憩の場所になっている。

しっかりと方向性を出したいと考えているが、それ

までは現状の形で場所を提供するものである。

(要望)

庁舎管理を担う局としてしっかりと議論を行うとともに、進捗状況によっては報告してもらいたい。

退職者挨拶

財政局終了 12時22分

会計課 12時24分

送付議案説明

・議案第 1号 令和5年度姫路市一般会計予算

質疑 12時25分

質問なし

会計課終了 12時25分

【総務委員会（会計課）の審査】

議会事務局 12時27分

送付議案説明

・議案第 1号 令和5年度姫路市一般会計予算

質疑 12時29分

(質問)

令和5年度に議員控室にある応接用の椅子を更新することであるが、更新に至った経緯を説明してもらいたい。また、控室よりも委員会室の椅子を優先して更新してほしいとの声もあるが、更新時期等の考え方を聞かせてもらいたい。

(答弁)

数年前から委員会室の椅子を交換してほしいとの声も聞いているが、経費もかかることから一度に交換できない中で、国税庁の指針では、応接セットの耐用年数は一般的には8年、接客を要するものは5年となっており、議員控室の応接セットは昭和55年の購入で、かなり耐用年数が過ぎている。

更新に関しては計画的に対応しており、今後、委員会室の机と椅子、議会会議室等の音響設備などの更新を考える中で、応接用の椅子のほう傷みが激しいことから、令和5年度予算に計上したものである。

議会事務局終了 12時31分

【総務委員会（議会事務局）の審査】

【総務委員会意見とりまとめ】

意見とりまとめ 12時34分

・分科会長報告について

正副分科会長に一任することに決定。

意見とりまとめ終了 12時35分

閉会 12時35分